

1. 東アジア世界

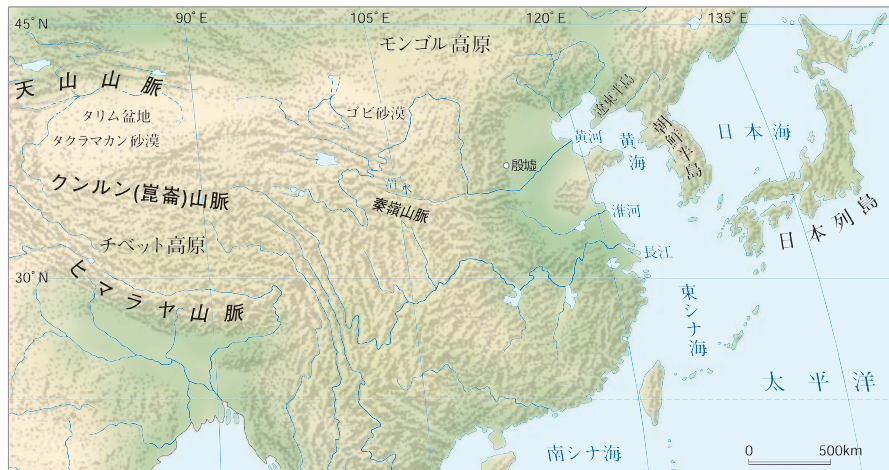
漢字と儒教に代表される中国文化は、東アジア各地域にどのような影響をおよぼしてきたのだろうか。

東アジア世界の広がり

中国の黄河および長江流域を中心に成立した文化は、東は朝鮮半島・日本、南はベトナム北部、北はモンゴル高原にまでひろがり、広大な東アジア世界が形成された。この東アジア世界の大半は、季節風(モンスーン)の影響をうける湿潤地帯で、古くから農耕がおこなわれてきた。ただし、農耕地帯の気候条件は一樣ではない。中国の華北や東北地方の平原部、朝鮮半島北部では雨量が比較的少なく、畑作が中心であった。一方、雨量が多く気温も高い華中・華南、朝鮮半島南部、ベトナム、日本列島では水田耕作が中心となった。また、中国の周辺に

5

10



東アジアの地勢